


石山 アンジュ

いしやま あんじゅ / Ishiyama Anju

所属・役職	一般社団法人シェアリングエコノミー協会 代表理事 デジタル庁シェアリングエコノミー伝道師 一般社団法人 Public Meets Innovation 代表理事	
活動拠点	東京、福岡、大阪、ほか シェアリングエコノミー協会 全9エリア支部（北海道、東北、関西、北陸、東海、中国、四国、九州、沖縄）を運営。	
略歴	国際基督教大学卒。新卒で株式会社リクルート、株式会社クラウドワークスを経て独立。2016年よりシェアリングエコノミー協会の立ち上げに参画し、代表理事として、シェアリングエコノミーを活用した地域課題解決および産業創出に取り組む。全国の自治体と連携し、遊休資産の活用や関係人口の創出、二地域居住の推進等を通じた地方創生の実装を推進。著書に『シェアライフ-新しい社会の新しい生き方』『多拠点ライフ-分散する生き方』など。メディアにおいても複数の番組でコメンテーターとして活動。	
こんなことを支援できます	<p>①シェアリングエコノミーの地域活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シェアリングエコノミーを活用した地域課題ソリューションの提供 ・シェアリングシティ推進に向けた自治体へのアドバイス ・テクノロジーを活用した「共助の仕組み」づくりの支援 <p>②地域の就業機会創出・働き方改革</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DX/IT を活用した地域の就業機会創出支援 ・地域女性活躍支援・高齢者・シニア層の生きがい支援 ・テレワーク・新しい働き方導入支援 <p>③スマートシティ・地域DX推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若い世代のライフスタイル・働き方の変化を踏まえたDX推進の相談 ・AI・生成AI活用に関する講演・アドバイス ・ICT活用広報・メディア発信の支援 	
自治体向けメッセージ	「公助」や「自助」が難しくなっていく地域において、テクノロジーを活用した「共助の仕組み」作りを得意としております。 また若い世代のライフスタイル、働き方等の変化などの視点から、アドバイスやメディア発信も行なっています。	

＜主な専門分野＞※特に得意とする専門分野を3つまで掲載

S

シェアリングエコノミー

働

働き方

ビ

地域ビジネス

<地域情報化に関する実績>

○現在 デジタル庁シェアリングエコノミー伝道師